

信州大学医学部附属病院に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当部署における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2018年9月4日

「細胞免疫療法確立にむけた標的抗原と抗腫瘍効果の評価方法の探索」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4159
研究課題名	細胞免疫療法確立にむけた標的抗原と抗腫瘍効果の評価方法の探索
所属(診療科等)	輸血部
研究責任者(職名)	柳沢 龍(准教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2023年8月31日
研究の意義、目的	近年、世界的に、がん細胞を攻撃する力を持つ様々な免疫療法の開発が進んでいますが、この免疫細胞がターゲットにするがん細胞表面の抗原(がんの目印)として何を選択するかは、大変重要な課題です。この研究では新しいがん抗原を見つけて、新規免疫療法となりうる治療候補を開発するとともに有効性を研究レベルで確認します。
対象となる患者さん	これまで当院でがん、肉腫、造血器腫瘍と診断され治療や検査を受けた方、また研究期間中にあらたに診断された方。
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など。 また骨髄、血液、腫瘍組織など。
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	検体:状態に応じた方法での郵送 診療記録、検査結果など:記録媒体、電子的配信等により提供を受けます。
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集するとともに、保存組織を用いて有効ながん抗原の特定や、保存細胞で抗腫瘍効果の評価を行います。
共同研究機関名(研究責任者氏名)	長野県立こども病院(責任者:中村友彦)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学医学部附属病院輸血部 研究責任者:柳沢 龍
問い合わせ先	氏名(所属・職名):柳沢 龍(輸血部・准教授) 電話:0263-37-3240

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。